

各 位

上場会社名	株式会社 カルラ
代表者	代表取締役社長 井上 修一
(コード番号)	2789)
問合せ先責任者	取締役社長室担当 清水 あさ子
(TEL)	022-351-5888)

平成23年2月期 業績予想との差異に関するお知らせ

平成22年4月9日に「平成22年2月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,100	270	250	110	18.84
今回修正予想(B)	7,347	326	276	210	35.02
増減額(B-A)	△753	56	26	100	
増減率(%)	△9.3	20.7	10.4	90.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	8,062	182	156	71	12.35

修正の理由

売上高につきましては、不採算店舗の閉鎖による店舗数の減少(対前期末比6店舗減)や各世帯の外出機会の抑制といった要因により客数が減少し、当初予想を9.3%下回る結果となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、製造コストの削減による売上総利益率の改善と、店舗オペレーション及び店舗人員シフトの効率化による人件費の削減、物流費等諸経費の削減による販売費及び一般管理費の減少の結果、営業利益は当初予想22.6%、経常利益は10.4%上回る結果となりました。

また、当期純利益につきましては、当初の退店計画店舗の利益改善や転貸等により退店費用が抑制され、特別損失を最小限に抑えられたことから、当初予想を90.9%上回る結果となりました。

(東日本大震災による被害の発生)

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、当社グループの一部店舗が損壊する被害を受けました。被害を受けた資産の主なものは、建物及び構築物、工具器具備品等であり、現時点で翌事業年度の財政状態、経営成績に及ぼす影響について、固定資産除却損43百万円、復旧等に係る現状回復費等15百万円の発生を見込んでおります。

(注)上記に記載した予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上